

第44回「感性研究フォーラム」講演会

かわいい商品と感性

主催：繊維学会研究委員会「感性研究フォーラム」

協賛：一般財団法人日本繊維製品消費科学会、一般社団法人日本色彩学会、一般社団法人色材協会、
一般社団法人日本家政学会

日時：平成28年6月18日（土）13:00～16:00

場所：大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）5階セミナー室

ドーンセンターへのアクセス：<http://www.dawncenter.or.jp/top/index.jsp>

京阪「天満橋」駅下車。東口方面の改札から地下通路を歩いて1番出口より東へ約350m。

地下鉄谷町線「天満橋」駅下車。1番出口より東へ約350m。

JR東西線「大阪城北詰」駅下車。2番出口より土佐堀通り沿いに西へ約550m。

マップ：<http://www.dawncenter.or.jp/shisetsu/map.html>

プログラム：

13:00 受付

13:30 開会挨拶

神戸松蔭女子学院大学 徳山孝子
(研究委員会「感性研究フォーラム」委員長)

13:30～14:30 コミュニケーションⅠ（講演）
『「カワイイ社会」について考える』

龍谷大学 教授 工藤保則

未成熟さが魅力の「かわいい文化」は1970年代に花開いたが、2000年代に入った頃から、成熟し洗練されたスマート感や軽みがある「カワイイ」という美意識・感性が注目されるようになってきている。一方、カワイイ（やかわいい）の対極にはツヨイをよしとする美意識・感性が存在する。これまではそれが幅を利かせていたようにも思われるが、経済にしる、環境にしる、社会にしる、ツヨサの追求がもたらした矛盾を、私たちはもうずいぶん目にしている。このあたりで、「ツヨイ」領域を「カワイイ」領域にゆりかえてみてはどうだろう。それは行きつまった道をもう一度拓くための、軽やかでスマートな戦略になるかもしれない。

14:30～15:30 コミュニケーションⅡ（講演）
『キキパルフェはいかにして生まれたか』

大染工業株式会社 代表取締役社長 林 秀憲

日本のデザインコンセプトの「カワイイ」をテーマにデザインしたプリントファブリックのブランドがキキパルフェです。現在は主にハンドメイド市場用にカットクロス販売と生地雑貨の企画製造販売をしています。今回の講演ではどのようにしてキキパルフェのブランドコンセプトを考え、実際にデザインに落とし込み製品化を行ったかの経緯を説明致します。

15:30～15:40 休憩

15:40～16:30 コミュニケーションⅢ（パネルディスカッション）

司会 (株)デサント企画開発部 部長

藤原一彦

パネリスト 龍谷大学 教授

工藤保則

大染工業株式会社 代表取締役社長

林 秀憲

武庫川女子大学 名誉教授

横川公子

定員：50名

参加費：一般 3,000円、学生 1,000円、研究委員会会員・共催団体関係者 1,000円

申込：参加申込は必要ありません。当日、受付でお支払い下さい。

問合せ先：〒141-0021 東京都品川区上大崎3-3-9-208

一般法人繊維学会(内) 感性研究フォーラム事務局

TEL:03-3441-5627 FAX:03-3441-3260 E-mail: office@fiber.or.jp